

厚生文化部・菜の花会主催

「神宿る島」宗像・沖ノ島遺産群 バスツアー



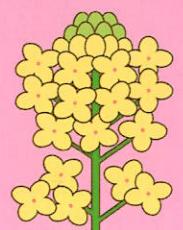
神話の時代から続く
祈りの場を訪ねる

■家族向けニュース（ご家族の方にお渡しください）

菜の花通信

Vol. 48

■発行■
長崎県保険医協会
菜の花会



今回訪れた宗像・沖ノ島関連遺産群は、三柱の女神が祀られています。中津宮（沖ノ島）（大島）・辺津宮を中心構成されています。この三女神は記紀神話で天照大神と素戔嗚尊の誓約の際に産まれた神で、天照大神の神勅により同地に鎮座し、古くから海上交通の守護神として信仰されてきました。

当日はあいにくの雨模様でしたが、神湊港からフェリーで中津宮がある大島に渡ることができました。今回案内をお願いした現地ガイドによるところ、「この雨にもかかわらず」とはめつたにない」とのことでした。大島には中津宮とともに、渡島できない沖津宮を遙拝するための沖津宮遙拝所が北側の海辺に設けられていま

す。霧がたちこめ、沖ノ島の島影を臨むことはできませんでしたが、古くから禁忌を守つてこの地から沖津宮に祈りを捧げ



▲雨の中、中津宮の境内を見学



▲遙拝所に向かう参加者



▲神湊港ホテルでの昼食で歓談のひととき



▲再建された当時の安土桃山時代初期の特色を残す辺津宮本殿



▲昭和48年に伊勢神宮の古殿を移築再建した第二宮（右）と第三宮（左）



▲高宮祭場

神宝館入口▶

感想（抜粋）

- とても楽しい一日でした。はじめて参加いたしましたが、顔みしりが増えました。
- 天気が悪くて観光日和ではなかったけど、却って混み合わなくて良かったのかも。
- それぞれの宮の歴史や本殿や拝殿を見学しガイドの方達の分かり易い説明も有り有意義な一日を過ごす事ができました。

てきた人々の信仰の一端を紹介するガイドの話に熱心に聞き入りました。フェリーで神湊港に戻り、神湊観光ホテルで昼食を取りました。雨で冷えた体にご飯の温かさが染みました。



昼食後は宗像三宮の祭祀の中核的な役割を担う辺津宮に向かいました。広大な神苑の大部が国の史跡に指定されています。一行は本殿、沖津宮と中津宮を分霊してお祀りの神苑に指定されています。また本殿から少し山手に進むと、宗像三女神の降臨地と伝えられている高宮祭場があります。社殿を建てて祭祀を行う以前の自然崇拜の姿を残す全国でも数少ない古代祭場と言わせており、現在でも秋の例祭で祭祀が行われています。

最後に見学した神宝館には昭和29年からの三次にわたる沖ノ島の学術調査で発掘された8万点及び出土神宝が収蔵・展示されています。展示されているのはほんの一部ですが、時代ごとに変化した信仰形態や、海外との交流、中央政権との繋がりに思いを馳せました。



帰り道には、道の駅むなかたに立ち寄り、玄界灘の海の幸などをお土産にもとめ長崎への帰路につきました。

- 以前から是非行ってみたいと思っていたのですが、すぐに応募しました。あいにくの雨が残念でしたが、雨で洗われたのが一層神聖な気もしました。
- 太古から守りつづけられた信仰に思いをはせました。
- 福岡出身なので宗像大社は子どもの頃から何度もお参りしてましたが、こんな歴史があるとも知りませんでした。



天の真名井

筑前大島に宗像大社中津宮があります。参道の傍らには天の川、牽牛・織女両社と「天の真名井」があり神話の雰囲気でした。古事記にはアマテラスがスサノオの帶びた十拳剣をとり三つに折つて、真名井の水で清め、嘙み碎いて吹き出すと宗

〈寄稿〉

宗像ツア一異聞

長崎市・医療法人 哲翁内科医院

哲翁 昭邦

像三女神が生まれたと記します。天の真名井と称する泉は高千穂を始め全国に十箇所あります。場所柄ここが本元でしょうか。

神門をくぐると拝殿と本殿があり、辺津宮と同じ造りです。珍しいのは本殿の千木・鰹木です。千木は南が内削（ウチノギ、先を水平に切る）、北は外削（ソトノギ、先を垂直に切る）、二本の鰹木は四角の木と丸い木をそれぞれ三本束ねてあります。この様式は全国でここと京都の吉田神社の二社だけのことです。その由来は明らかでなく、室町時代に始まり明治の国家神道になるまで神官の位階授与で権威があつた吉田神道との関係があるのであらわになっています。

博打に負けて身ぐるみは説明でした。

本殿の後ろには奇妙な樹がありますが、樹皮がはげて赤黄色の幹の肌があらわになっています。



バクチの木

た。その42代の後裔が安倍首相で、今は晋三氏の代わりに昭恵夫人が墓参に来るそうです。

午後、辺津宮（総社）に参拝し、神宝館で沖ノ島出土品をじっくり見ることができました。入口正面に輝く金製指輪は宝石をはじめ込んだ跡があり、類似品が慶州の新羅王墓にあるので朝鮮渡来を思わせます。金銅製龍頭は国内に類似品が多く、用途が不明でしたが、敦煌壁画に描かれていたので天蓋を下げるため竿の先につけた金具であるとわかつたそうですが、精巧な金銅製高機は以前から辺津宮にあり、耶蘇信者の黒田官兵衛がらもつて来させたところ、天災がおこったので急遽返還させましたが、宣教師は辺津宮に置いてしまったなど面白い話が聞きました。

「中江ノ島」ボランティア清掃活動

昨年7月、カクレキリシタンの聖地「中江ノ島」参加させていただきまし



▲「ジュアン様」の祠の御神体の手には水を入れる壺が



▲小舟に乗り換え中江ノ島に上陸

聖水は何年も腐ることがないと言われています。この7月に「長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産」の構成資産として世界遺産に登録されています。

「中江ノ島」は、生月島の沖約3kmに浮かぶ無人島で、江戸時代、多くのキリストンがこの島で処刑されました。現在もオラシヨを唱え、岩場から

「昨年4月に菜の花会で『カクレキリシタン探訪の旅』として生月を訪れました。その後、その3ヶ月後、平戸市が世界遺産登録に向けて、『カクレキリシ

タンの聖地 中江ノ島観光クルーズ』を実施するにあたり、『地域の宝を再認識するきっかけ“になればと10名の清掃活動ボランティア募集を行つて”いることを知り、申しました。

「カクレキリシタンの聖地」に上陸、清掃。私も足を踏み入れないといいの？ 女人禁制では？ しかもたつた10名？ ときめき・疑問・不安の中、平戸市観光課の方数名、ボランティア10名が、2隻の漁船に乗り込

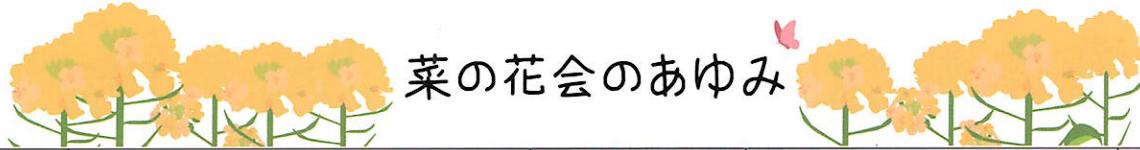
中、平戸市観光課の方数名、ボランティア10名が、2隻の漁船に乗り込み20分。島に近づくと岩場が多いため、小舟に乗り換え、上陸しました。

▲小舟に乗り換え中江ノ島に上陸
晴天の中、
おごそかに清掃活動が行わ
れ、岩場のあ
ちこちにペツ
トボトル、発泡スチロール
のかけら、空
びん、ひも…



▲清掃後、参加者全員で記念撮影

島にはカクレキリシタ
ンの信者が建てた白い石
祠ひとつ。その中には三
体の「ジユアン様」が祀
られていました。禁教後
の弾圧で処刑された
「ジユアン様」への信者
の深い思いを感じまし
た。貴重な体験をさせて
いただき、感謝と感動の
中江ノ島でした。



菜の花会のあゆみ

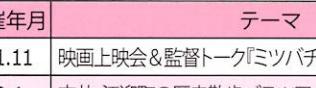
| 開催年月 | テーマ | 会場・昼食 | 講 師 | 人數 |
|---------|-----------------------------|------------------|-------------------------------|-----|
| 1989.4 | 共済制度の説明とワインパーティ | 長崎グランドホテル | 歓島共済部長・顧問税理士・専務士 | 25 |
| 1991.5 | 金融情勢と長崎の経済 | ホテルルネー長崎 | 小林信介日本銀行長崎支店長 | 48 |
| 1993.3 | 「相続」についての講演と卓袱料理 | 料亭「花月」 | 中村照美弁護士 | 122 |
| 1994.4 | 「私が見た日本の文化と生活」 | 長崎プリンスホテル | 歴史文化研究家ブライアン・パークガフニ氏 | 99 |
| 1995.4 | 歴史散歩(寺町方面)と普茶料理 | 興福寺 | 原田博二長崎市立博物館長 | 81 |
| 1995.10 | 歴史散歩(鳴滝方面)と卓袱料理 | 富貴樓 | 原田博二長崎市立博物館長 | 103 |
| 1996.3 | ひな祭りバスツアー | 大分県日田市 | | 130 |
| 1996.10 | 長崎洋館めぐり(南山手) | 東急ホテル | 村田明久長崎総合科学大学教授 | 85 |
| 1997.4 | 諫早史跡めぐりとコスマス花宇宙館 | 福田屋 | 郷土史研究家・山口祐造氏・山下弘文日本湿地ネットワーク代表 | 32 |
| 1997.1 | 長崎洋館めぐり(東山手) | 会楽園 | 原田博二長崎市立博物館長 | 38 |
| 1998.4 | 島原歴史めぐりとがんば料理 | 南風樓 | 松尾卓次島原城資料館専門員 ガンバ博士・近藤義昭氏 | 39 |
| 1998.10 | 出島復元の話と音楽のタベ | 旧香港上海銀行 | 原田博二長崎市立博物館長 ホワイトダックス・今村啓子氏 | 91 |
| 1999.4 | 生月カレキリシタン探訪の旅 | 鯨見荘 | 宮崎賢太郎長崎純心大学教授 | 46 |
| 1999.10 | 浦上歴史散歩(西坂～坂本國際墓地) | ヴィヴァーチェ | 原田博二長崎市立博物館長 | 30 |
| 2000.5 | 長崎とオランダ～「大出島展」と出島オランダ料理 | パークサイドホテル | 原田博二長崎市立博物館長 | 44 |
| 2000.10 | キリシタン探訪の旅パート2・外海 | 日浦亭 | 宮崎賢太郎長崎純心大学教授 | 55 |
| 2001.2 | 文化講演会とお食事会「今、人間関係の何が問題なのか」 | 長崎厚生年金会館 | 福原省三活水女子大学教授 | 57 |
| 2001.6 | 大村歴史散歩バスツアー | 割烹「てん新」 | 佐竹茂大村市立史料館古文書指導講師 | 40 |
| 2001.9 | 文化講演会とお食事会「今、人間関係の何が問題なのか②」 | 長崎厚生年金会館 | 福原省三活水女子大学教授 | 63 |
| 2001.11 | 深堀歴史散歩 | みやこ別館 | 原田博二長崎市立博物館長 | 30 |
| 2002.5 | 波佐見町歴史散歩バスツアー | 三角屋本館 | 一瀬信雄波佐見町教育委員会教育次長 | 43 |
| 2002.10 | 中島川沿いの史跡めぐり | 料亭「橋本」 | 原田博二長崎市立博物館長 | 54 |
| 2003.4 | 島原半島歴史散歩＆じげ物料理バスツアー | 国民年金センター口之津 | 松尾卓次島原城資料館専門員 | 24 |
| 2003.9 | 長崎の歴史散歩と卓袱料理 | 料亭「花月」 | 原田博二長崎市立博物館長 | 51 |
| 2003.11 | 新しい相続の話とお食事会 | 長崎厚生年金会館 | 山中千明税理士 | 34 |
| 2004.2 | 大島ヘヘトマト狩りとハイテク農業見学 | 大島アイランホテル | 森藤氏(大島アイランドホテル) | 34 |
| 2004.10 | 稻佐歴史散歩 | オーバーレイニング | 原田博二長崎市立博物館長 | 43 |
| 2005.5 | 片岡瑠美子純心大学教授と行く下五島教会めぐり | ニューパンドラ | 片岡瑠美子純心大学教授 | 35 |
| 2005.10 | 歴史散歩「筑後町から新博物館へ」 | 聖福寺 | 原田博二長崎歴史文化博物館研究所所長 | 55 |
| 2006.2 | コミュニケーションセミナー「心を伝える“ことば”的力」 | ペストエスタンプレミアホテル長崎 | 河野英雄元N B C長崎放送ニュースキャスター | 26 |
| 2006.4 | 片岡瑠美子純心大学教授と行く教会めぐり②上五島 | ホテルマリンピア | 片岡瑠美子純心大学教授 | 37 |
| 2006.11 | 田上歴史散歩 | 料亭「青柳」 | 原田博二長崎歴史文化博物館研究所所長 | 36 |
| 2007.2 | めざそアソチエイジング フィットネスウォーキング教室 | カナリーホール | 安井恵子フィットネスウォーキング指導員 | 16 |
| 2007.3 | 原田博二先生と行く「秋月と今村教会」バスツアー | 古処庵 | 原田博二長崎歴史文化博物館研究所所長 | 39 |
| 2007.11 | 矢上歴史散歩 | 肥前屋 | 原田博二長崎歴史文化博物館研究所所長 | 18 |
| 2008.5 | 「黒島の天主堂をたずねて」バスツアー | 中村様宅 | 長崎郷土史家・パウロ山本富夫 | 32 |
| 2008.6 | 尊厳死講演会「そのときあなたはどうする」 | 富国生命ビル | 釣宮敏定長崎大学名誉教授 | 42 |
| 2008.11 | 鍛冶屋町・寺町歴史散歩 | 料亭「一力」 | 原田博二長崎歴史文化博物館研究所所長 | 33 |
| 2009.2 | 講話と座禅会「人生に何が一番大切か」 | 県立歴史文化博物館 | 堀澤祖門鶴山学院院長 | 48 |
| 2009.11 | 横瀬浦歴史散歩バスツアー | 西海橋コラソンホテル | 本馬貞夫長崎県参与 | 23 |
| 2010.4 | 文化講演会「坂本龍馬と岩崎弥太郎」 | 富国生命ビル | 本馬貞夫長崎県参与 | 46 |
| 2010.5 | 茂木歴史散歩 | いけす「恵美」 | 原田博二元長崎歴史文化博物館研究所所長 | 21 |
| 2010.10 | 琵琶演奏会 | 長崎歴史文化博物館 | 平曲弾き語り奏者 荒尾努 | 178 |
| 2011.2 | 佐賀城下ひなまつりバスツアー | ホテルニューオータニ | 佐賀市ボランティアガイド | 22 |



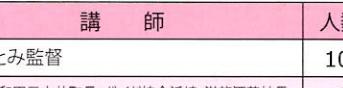
菜の花会のあゆみ



| 開催年月 | テーマ | 会場・昼食 | 講 師 | 人数 |
|---------|----------------------------|------------|-----------------------------|-----|
| 2011.11 | 映画上映会&監督トーク『ミツバチの羽音と地球の回転』 | 原爆資料館ホール | 鎌仲ひとみ監督 | 109 |
| 2012.4 | 吉井・江迎町の歴史散歩バスツアー | 平戸瀬戸市場 | 原田住職、和田元吉井町長、ガイド協会浜崎、潜龍酒蔵社長 | 25 |
| 2012.10 | ブライアン・パークガフニ先生と訪ねる洋館めぐり | ANAクラウンプラザ | ブライアン・パークガフニ長崎総合科学大学教授 | 25 |
| 2013.6 | 文化講演会「海外から見たヒロシマ、ナガサキ」 | 駅前いきいきひろば | 作家 鶴文乃氏 | 25 |
| 2013.10 | ブライアン・パークガフニ先生と訪ねる洋館めぐり2 | 水辺の公園レストラン | ブライアン・パークガフニ長崎総合科学大学教授 | 26 |
| 2014.4 | 原田博二先生と行く 天草歴史散歩バスツアー | 望洋閣 | 原田博二長崎市史談会会長 | 37 |
| 2014.5 | 文化講演会「花語らす～日本の心と禅」 | 心田庵 | ブライアン・パークガフニ長崎総合科学大学教授 | 32 |
| 2014.11 | 丸山界隈の歴史散歩 | 料亭青柳 | 丸山散策倶楽部代表 山口広助氏 | 31 |
| 2015.1 | 長崎の伝統芸能と老舗料亭の味を愉しむ新年グレメツア | 料亭青柳 | | 26 |
| 2015.4 | 肥前鹿島酒蔵めぐりと祐徳稻荷神社バスツアー | 割烹清川 | 肥前浜宿水とまちなみの会 祐徳稻荷神社 | 25 |
| 2015.9 | 文化講演会「戦後70年の想い」 | 長崎歴史文化博物館 | 長崎の証言の会 城臺美爾子氏 | 45 |
| 2015.11 | 世界遺産めぐりパート1 | ガーデンテラス長崎 | 小菅町自治会長喜多満教氏、長崎造船所史料館 | 12 |
| 2016.5 | 海と緑と歴史の薫り 的山大島バスツアー | 漁火館 | 邑上益朗平戸の自然・文化・歴史研究会理事長 | 25 |
| 2016.9 | 争族にならない相続 | 富国生命ビル | 魚住昭三顧問弁護士 | 33 |
| 2016.11 | 池島炭鉱日帰りバスツアー | 池島 | 池島元炭鉱マンガイド、出津文化村外海観光ガイド | 25 |
| 2017.4 | カケレキリシタン探訪の旅 パート2 | 山屋旅館 | 宮崎賢太郎長崎純心大学客員教授 | 31 |
| 2017.11 | 東山手の歴史的風景 | 活水大学ラッセル館 | ブライアン・パークガフニ長崎総合科学大学教授 | 90 |
| 2018.5 | 「神宿る島」宗像・沖ノ島遺産群バスツアー | 神湊観光ホテル | 宗像歴史観光ボランティアの会 | 41 |



第61回例会のおしらせ



新知見!浦上一番崩れゆかりの 「穴弘法奥の院」歴史散歩



講 師

本馬 貞夫 先生

(長崎県長崎学アドバイザー)

◆ 講師からのメッセージ ◆

歴史家の端くれとして、新発見史料との遭遇は大変うれしいものです。それで明らかになった史実が従来の歴史を多少とも修正・追加するものであればなお喜ばしい。

『延命寺開創四百年記念誌』編纂に参加し、高野山奥之院を調査することによって得られた新知見を、浦上一番崩れゆかりの穴弘法奥の院散策のなかで、お伝えしたいと思います。キリスト教史と仏教史のコラボでした。

と き 11月15日(木)

集合時間 10:00 (解散 14:00頃)

集合場所 坂本小学校正門前(長大病院裏)

※足の悪い方は、10:30に穴弘法奥の院駐車場に集合(タクシーが通れます)

昼 食 レストラン「フォレスト」
ガーデンテラス長崎ホテル&リゾート

参加対象 会員・家族・スタッフ等

参加費 会員・家族 2,000円予定

同伴者(会員・家族以外) 2,000円予定

申込〆切 11月2日(金)

詳細は「長崎保険医新聞9月号」の催し案内をご案内いたします


お問い合わせは長崎県保険医協会まで TEL 095-825-3829